ご利用規約

- 1. チェックイン 15:00~18:00 チェックアウト 11:00
- 2, 18 時を過ぎる場合は必ずご連絡お願いいたします。(0739-43-5500)
- 3, 客室は土足厳禁です。当施設でご用意しているスリッパをご利用ください。
- 4. 連泊のお部屋の清掃について

連泊のお部屋は、12 時~15 時に清掃は行わず、以下の作業のみ行いますので予め ご了承下さい。 タオル交換、アメニティ追加、ゴミ回収

3泊目には通常通りの清掃となります。

なお、外出される場合、貴重品は金庫もしくはフロントへお預け下さい。

5. 騒音につきまして

当施設ではテラスで静かに海や木々を眺めたり、非日常を体験していただく宿泊施設です。ご宿泊のお客さま同士がお互いに気持ち良く過ごして頂くためにテラスでは 静かにお過ごしください。

騒音の苦情が他のお客さまからございました場合、利用規約の違反として即時ご退館 いただく場合がございます。また、多人数でのパーティーなど、騒音を伴う用途での ご利用はご遠慮いただいております。

6, 客室テラスのご利用

テラスでのBBQは禁止とさせて頂きます。

煙探知機が作動する場合がございます。

テラスでのご歓談などご利用は21時までとなります。

※施設内及び海岸での火気(花火、焚き火、キャンドル等)ご使用は厳禁です。

7, 喫煙につきまして

全施設禁煙です ※テラスでも不可

当施設ではテラスで過ごされるお客様が多いため、テラスや屋外であっても禁煙といたします。

指定の場所にて喫煙をお願いいたします。

8, 利用規約に違反した場合の清掃費用について

以下の規約に違反した場合、別途清掃費用もしくは修理費等をご請求させていただきます。

- 1 室内で喫煙された場合:20,000円(税込)
- 2 お部屋にペットを持込まれた場合:20,000円(税込)

9, お忘れ物について

チェックアウト後、お部屋内にお忘れ物があった場合、当館にて3ヶ月間保管させていただきます。

なお飲食物の場合は、賞味期限・消費期限を問わず、当日中に処分させていただく場合がございます。

10, キャンセルポリシー

人数	連絡なし の不泊/当 日	前日	5日~2日前	10日~6日前
~14名	100%	50%	20%	10%
15 名~	100%	100%	100%	50%

本サイト上で提供する情報や本システムを事前の予告なしに変更することがございます。

FIVE SPRING RESORT THE SHIRAHAMA

宿泊約款 利用規則

HOTEL ROOM TERMS OF USE

酒店住宿規定

必ずお読みください PLEASE READ CAREFULLY

必読

利用規則

HOTEL ROOM RULES OF USE

使用規則

1.貴重品は、フロントへお預けください。 但し、以下 の物品のお預かりは致しかねます。

- (1)50万円を超える価値を有する物品又は金銭等
- (2) 情報記録装置を有する機器 (パソコン、携帯電話、その他のIT 機器等)
- (3) 個人情報に関わる物品(顧客名簿等)

1.Please leave the valuables at the valuables box of the lobby.But I cannot do the custody of the following articles.

- (1) Items whose value exceeds ¥500,000.--, or deposits of cash, etc.
- (2) Equipment that includes an information recording device (PCs, mobile phones, and other IT equipment)
- (3) Items that involve personal information (customer lists, etc.)

1.貴重品、請寄存到大庁的貴重箱。

- 但是,以下物品恕不接受寄存。
- (1) 超過50萬日元價值的物品或現金等
- (2) 裝有情報記錄裝置的機器(電腦,手機,其他IT 機器等)
- (3)有關個人信息的物品(顧客名單等)

2.契約人数を超えての客室利用は、原則禁止致します。

申出なく契約人数を超えての利用が発覚した場合は、 その超過利用分を請求致します。

Occupancy of a hotel room by a greater number of occupants than the stipulated number is as a rule not permitted

If, in the absence of prior application with the Hotel, the number of occupants of a hotel room is found to exceed the number stipulated by the Hotel, usage charges for the number of excess occupants will be billed.

2.原則上禁止超出客房規定人數的使用

如發現有未經酒店允許而擅自超員使用客房時, 酒店 有權要求支付超員使用部分的費用。

3.当ホテル内での次に定める行為は固く禁止しており

- ま9。 (1)暖房用、炊事用の火器及び当ホテルの貸出品以 外のプレス用のアイロンその他の電化製品の使用
- (2) ベッド、その他の火災が発生しやすい場所及び 当ホテル所定の場所以外での喫煙
- (3) 放歌高吟等の喧騒行為、異臭放散その他第三者 に嫌悪感や迷惑を及ぼしたりする行為
- (4) 次に定める物品の持ち込み

3.The following acts are expressly not permitted on the premises of the Hotel.

- (1) Use of heating or cooking implements, laundry iron presses except if provided by the Hotel, and use of such other electrical appliances
- (2) Smoking in bed or other locations of increased fire hazard and smoking outside the designated areas on the Hotel premises
- (3) Generating noise such as loud singing, diffusing of offensive odors, and committing other acts repugnant and annoying to third parties

3.在該酒店內,禁止進行下述行爲。

- (1)取暖,調理用的器具及酒店出借物品之外的熨鬥及其他電器制品的使用
- (2) 在床上,其他火災易發生場所及該酒店指定以外 的場所吸煙
- (3)大聲歌唱等大聲喧嘩行爲,散放異味及給他人帶來困惑的行爲
 - (4) 將下述物品帶進酒店

- (A) 動物、鳥類等(盲導犬等を除く。)
- (B) 覚醒剤、麻薬類等、法令により所持を禁止されている薬品類
- (C) 発火又は引火しやすい火薬や揮発油類及び身体に 害を及ぼす危険性のある薬品

- (B) Statutory controlled substances including stimulants and narcotics
- (C) Combustible or inflammable explosives and volatile fuels and hazardous chemicals harmful to human health

(A) 動物,鳥類等(導盲犬除外)

- (B) 興奮劑, 麻藥類等, 法律規定禁止持有的藥物類
- (C) 易燃易爆火藥和揮發性油類及對身體有危害性的 藥品

(D) 許可証のない銃砲、刀剣類及びこれらの類似品

- (E) 著しく多量もしくは重量のある物品
- (F) 悪臭を発するもの

(D) Firearms and swords in the absence of a license, and such other articles

- (E) Goods in conspicuously large quantities or of a heavy weight
- (F) Odor-emitting articles

(D) 沒有許可證的槍支,刀劍及上述類似品

- (E) 及其大量或有重量的物品
- (F) 散發異味的物品

(G) ごみ及び客室の衛生を妨げる物品

- (H) 当ホテル内での使用を目的とした電化製品及び調理器具等の物品
- (I) その他当ホテルが客室への持込みを禁止することとした物品

(G) Refuse or items detrimental to hotel room hygiene

- (H) Items such as electrical appliances or cooking implements intended for use on the premises of the
- (${\rm I}$) Other items not permitted by the Hotel to be brought into hotel rooms

(G) 垃圾及對客房衛生有妨礙的物品

- (G) 垃圾及到各房衛生有奶鹼的物品 (H) 在該酒店內使用爲目的的電器及調理器具等物品
- (I) 該酒店不允許帶進客房的其他物品

- (5) 公序良俗に反する行為
- (6) 他のお客様にチラシ、ビラその他の広告物を配 布する行為
- (7) 館内の諸設備及び諸物品の移動、加工、持ち出 し、及び本来の用途以外の目的での使用
- (8) 客室以外の場所での所持品の放置
- (9) 客用以外の施設への立ち入り
- (10) 当ホテルが許可する施設以外から飲食物等の 出前を取ること
- (11) 客室浴室内及び大浴場内での染毛・漂白剤等 の使用
- (12) 客室内でお香などを焚く行為
- (13) 営利を目的とした活動
- (14) その他当ホテル内での安全及び衛生の妨げと なる全ての行為

- (5) Acts in violation of public order and morals
- (6) Distribution of fliers and other advertisements to other guests
- (7) Changing the place of equipment and articles in the Hotel, or to modify, take outside the Hotel, or use such equipment and articles in ways other than originally intended
- (8) Leave personal effects outside hotel rooms
- (9) Access facilities not intended for use by guests (except are emergencies and unavoidable situations)
- (10) Ordering delivery of food and beverages, etc., from establishments other than authorized by the Hotel
- (11) Using hair coloring or de-coloring agents, etc., in the bathroom of hotel rooms and in the public bath
- safety and hygiene on the premises of the Hotel
- (12) Engaging in any other acts detrimental to
- 4. The following acts are expressly not permitted in hotel rooms.
- (1) For-profit activities and usage other than as overnight accommodation
- (2) Meetings with external visitors
- (3) Posting of photographs or posters on the windows of hotel rooms or other displays disruptive of the exterior appearance of the Hotel displays disruptive of the exterior appearance of the Hotel

- (5) 與社會風俗相悖的行爲
- (6) 向其他住宿客人發送廣告傳單等行爲
- (7) 將酒店內部設備及各種物品移動,加工,帶出及 原有用途以外目的的使用
- (8)在客房以外的場所放置所帶物品
- (9) 客房以外場所的擅自進出(緊急情況或不得已的 情況下除外)
- (10)從該酒店指定的允許外賣的餐廳叫外賣
- (11) 浴室內及大浴場內的染發, 漂白劑的使用
- (12) 在該酒店內的對衛生及安全造成影響的其他所 有行爲

- 4.禁止客房內的下述行爲
- (1) 以營利爲目的的活動及住宿以外目的的使用
- (2)在客房接待外來人員
- (3) 在客房的窗戶上貼照片,海報,及其他影響酒店 外觀的揭示物品。

- 4.客室内での次に定める行為は固く禁止しておりま
- (1) 宿泊を目的としない利用
- (2) 外来者との客室での面会
- (3) 客室の窓に写真、ポスターを貼付し、その他木 テルの外観を損なう物品を掲示すること

宿泊約款

.....

第1条 (適用範囲)

1.当ホテルがお客様との間で締結する宿泊契約及びこれに関連する契約は、この約款及びこの約款と一体となる利用規則(以下、「利用規則」といいます。)の定めるところによるものとし、この約款に定めのない事項については、法令又は一般に確立された慣習によるものとします。

2.当ホテルが、法令及び慣習に反しない範囲で特約に 応じたときは、前項の規定にかかわらずその特約が優 先するものとします。

第2条(宿泊契約の申込み)

1.当ホテルに宿泊契約の申込み(宿泊予約)をしようとする方は、旅館業法第6条、同法施行規則第4条の2及び当ホテルの所在する都道府県の定める条例に基づき、次の事項を当ホテルに申し出ていただきます。

- (1) お客様の氏名
- (2) 宿泊日及び到着予定時刻
- (3) お客様の連絡先
- (4) その他当ホテルが必要と認める事項

2.前項に基づき当ホテルに申出のあった内容に変更を 生じたときは、変更後の内容を速やかに当ホテルに申 し出ていただきます。

3.お客様が、宿泊中に第1項(2)の宿泊日を越えて 宿泊の継続を申し入れた場合、当ホテルは、その申出 がなされた時点で新たな宿泊契約の申込みがあったも のとさせていただきます。

第3条(宿泊契約の成立等)

- 1.宿泊契約は、当ホテルが前条の申込みを承諾したと きに成立するものとします。
- 2.前項により宿泊契約が成立したときは、当該宿泊契約にかかる全宿泊期間分の宿泊料金を、宿泊開始前又は当ホテルが指定する日までにお支払いいただきます。
- 3.次の各号に定める事由が生じたときは、当ホテルは、当該お客様にかかる申込みを、実際には宿泊する 意思がないにもかかわらず申込みがなされたものとし て取扱うことができるものとし、宿泊契約はその効力 を失うものとします。
- (1) 前項の宿泊料金を同項の定めにより宿泊開始前または当ホテルが指定した日までにお支払いいただけないとき。
- (2) 前条1項に基づき申出のあった連絡先への連絡を試みても、最初の連絡をした日から起算して10日以内(但し、宿泊日当日までの日数がこれに満たない場合は、宿泊日当日の15時まで)に連絡がとれないとき。
- (3) 当ホテルからの連絡を拒否されたとき。
- 4 前項(2)及び(3)に該当する場合、受領済み の宿泊料金の返還は致しかねます

HOTEL ROOM TERMS OF USE

Article1. Scope of application

1.These Terms of Use and the Hotel Room Rules of Use integral to the Terms of Use ("Hotel Room Rules of Use") regulate matters concerning the hotel room rental agreement and related agreements that the Hotel concludes with its guests. Matters not stipulated in these Terms of Use are governed by laws and regulations or established common practice.

2.In cases where the Hotel has within the scope consistent with laws, regulations, and common practice agreed to special provisions, such special provisions prevail irrespective of the stipulations of the previous Paragraph.

prevail irrespective of the stipulations of the previous Paragraph.

Article2. Application to enter into a hotel room rental agreement

- 1.A party seeking to enter into a hotel room rental agreement with the Hotel must provide the Hotel with the following information.
- (1) Name of the guest
- (2) Room rental date/s and prospective time of arrival
- (3) Contact of the guest
- (4) Other information required by the Hotel

2.If a guest makes an application during the hotel room rental period for the continuation of the room rental period beyond the room rental date/s pursuant to Item

(2) of the previous Paragraph, the application will be treated by the Hotel as for a new hotel room rental agreement made at that time.

Article3. Closure of hotel room rental agreements 1.A hotel room rental agreements is closed when the Hotel has approved an application pursuant to the previous Article.

2.When a hotel room rental agreement has been closed in accordance with the previous Paragraph, the hotel room charge for the entire hotel room rental period comes due for payment, either before the commencement of the room rental period or on a date to be specified by the Hotel.

3.Failing payment in accordance with the previous Paragraph of the hotel room charge set out in the previous Paragraph prior to the commencement of the hotel room rental period or by the date specified by the Hotel, the hotel room rental

agreement becomes null and void.

住宿条款

第1條(適用範圍)

1.該酒店與住宿客人之間締結的合約以及與此相關的合 約,遵照此條款及與此條款爲壹體的使用規則(以下稱 「使用規則」)執行,此條款內沒有規定的事項,遵循 法律或常規執行。

該酒店,在不違反法律及慣例範圍內發生符合特別規定的情況時,無需顧慮前項規定,有權優先按照特別規定執行。

第2條(住宿合約的申請)

1.即將在該酒店申請住宿合約的客人,需向酒店提供以 下信息

- (1) 住宿者姓名
- (2) 住宿日期及預定到達酒店時間
- (3) 住宿者聯系方式
- (4)除上述(1)(2)(3)之外,該酒店認爲有 必要填寫的事項

2.住宿者,即將申請超過上述(2)的預訂住宿日期的 住宿時,該酒店在收到新的住宿申請後,進行下壹步處 ^{TB}

第3條(住宿合約的成立等)

- 1.住宿合約,在該酒店同意上壹項申請的基礎上,成 立。
- 基于前項條款,住宿合約成立時,在該酒店住宿期間 產生的住宿費用,需在開始住宿之前或截止到酒店指定 的期限之內支付。

3.前項的住宿費用在住宿之前或該酒店指定的期限內沒 有支付時,住宿合約失效。

第4条 (宿泊契約締結の拒否)

- 1.当ホテルは、次に掲げる場合、宿泊契約の締結に応じないことがあります。
- (1) 宿泊の申込みが、この約款によらないとき。
- (2) 満室により客室の提供ができないとき。
- (3) 災害その他の緊急事態の発生等により、被災者及び災害復旧担当者等のため優先的に客室を提供すべきことが現実に予定されるなど、前号に準ずる事由のあるとき。
- (4) 宿泊しようとする方が、暴力団員による不当な行 為の防止等に関する法律及び暴力団排除に関する都道
- 府県条例に定める暴力団もしくは暴力団関係団体その 他反社会的勢力の構成員又はその関係者であるとき。 (5) 宿泊しようとする方が、宿泊に関し、法令の規 定、公の秩序もしくは善良の風俗に反する行為をする

おそれがあると認められるとき。

- (6) 宿泊しようとする方が、伝染性の疾病にかかっている者であると明らかに認められるとき。
- (7) 宿泊に関し社会通念上相当な範囲を超えるサービスその他の負担を求められたとき。
- (8) 天災、施設の故障、その他やむを得ない事由により宿泊させることができないとき。
- (9) 宿泊しようとする方が泥酔者等で、他のお客様に 迷惑を及ぼし、もしくは当ホテルの運営を阻害するお それがあるとき、又は他のお客様もしくは当ホテルの 従業員に対し、迷惑を及ぼす言動をしたとき。
- (10) 宿泊しようとする方について、心身の不調が明らかに認められる状態であるとき。
- (11)保護者の許可のない未成年者のみが宿泊すると き。
- (12) 宿泊する権利を他に譲渡する目的で、宿泊の申 込みをしたとき。
- (13) 実際には宿泊する意思がないにもかかわらず、 宿泊の申込みをしたとき。
- (14) その他、各種法令又は都道府県条例等の規定する宿泊を拒むことができる場合に該当するとき。
- 第5条(お客様の契約解除権)
- 1.お客様は、当ホテルに申し出て、宿泊契約を解除することができます。
- 2.お客様が前項により宿泊契約の全部又は一部を解除 した場合、別表第2に掲げるところにより、違約金を お支払いいただきます。
- 3.お客様が連絡をしないで宿泊日当日の到着予定時刻になっても到着しないときは、当ホテルは、その宿泊 契約はお客様により解除されたものとして処理することができるものとします。

- Article4, Refusal of agreement
- 1.In any of the following cases, the Hotel reserves the right not to enter into a hotel room rental agreement.
- (1) If a hotel room rental application is in non-conformity with these Terms of Use.
- (2) If all hotel rooms are occupied and none are available.
- (3) If circumstances apply similar to the previous Item, including compelling prospects that hotel rooms will have to be let a preferential basis to disaster victims and recovery crews, etc., due to the outbreak of natural disaster or some other state of emergency.
- (4) If an applicant for a hotel room rental agreement or a party seeking to use a rented hotel room is a member, or related to a member, of a criminal organization, a body related to a criminal organization, or other organized crime group stipulated in the Act on the Prevention of Unlawful Acts by Crime Syndicate Operatives and the prefectural ordinances concerning the elimination of crime syndicates.
- (5) If a party seeking to rent a hotel room is reasonably likely in connection with use of the hotel room to act in violation of the stipulations of laws and regulations, public order, or good morals.
- (6) If a party seeking to rent a hotel room has been clearly identified as a contagious disease carrier.
- (7) If in connection with the use of a hotel room the Hotel is required to provide services beyond the generally accepted scope or to incur such other burden.
 (8) If a hotel room cannot be provided due to natural
- disaster, facility breakdown, or some other compelling reason.
- (9) If a party seeking to rent a hotel room is intoxicated and disorderly and as a result causes annoyance to other guests or is likely to interfere with the operations of the Hotel or engages in speech and action that cause annoyance to other guests or personnel of the Hotel.
- (10) If a party seeking to rent a hotel is a minor unaccompanied by a guardian.
- (11) If an application for a hotel room rental agreement is made for the purpose of transferring the right of use to another party.
- (12) In other cases that are relevant to the stipulations of prefectural ordinances and other provisions.
- Article5. Right of the guest to terminate
- 1.A guest has the right to terminate the hotel room rental agreement by giving notice to the Hotel
- 2. When a guest terminates a hotel room rental agreement in part or in total, the Hotel will charge the guest a penalty in accordance with Schedule2.
- 3.If a guest, without giving prior notice, fails to appear at the Hotel by the scheduled time of arrival on the room rental date, the hotel is permitted to treat the hotel room rental agreement as terminated by the gues

- 第4條(住宿合約締結的拒絕)
- 1.該酒店在下述情況下,不締結住宿合約。
- (1) 住宿申請不遵循該條款時;
- (2) 客房滿員不能提供客房時;
- (3) 在災害或其他緊急情況發生時,爲受災者及災害 救援者優先提供客房等時或有明確理由時;
- (4)已經申請住宿或即將申請住宿的客人,是防止暴力團成員不當行爲法律的對象者及是與排除暴力團相關 的都道府縣條例規定的對象者或其他反社會勢力的成員 及其相關者時:
- (5)即將申請住宿的客人,被斷定是有違反法律規定,公共秩序及有風俗活動行爲傾向時;
- (6) 即將申請住宿的客人,被斷定是有傳染性疾病時;
- (7) 向酒店提出超出正常服務範圍的要求時:
- (8) 天災, 設施故障及有其他不得已理由時;
- (9)即將住宿的客人,由于過度飲酒等,被斷定可能 會或已經給其他客人帶來麻煩及對該酒店的運營造成妨 礙時:
- (10) 沒有經過保護者批准的未成年者的單獨住宿時;
- (11) 以轉讓客房爲盈利目的的不當行爲的申請時;
- (12) 其他, 符合日本都道府縣的條例等的規定時;
- 第5條(住宿客人的解除合約權)
- 1.申請住宿的客人,可以向酒店申請解除住宿合約
- 2.住宿客人,取消全部住宿或部分住宿時,該酒店,有 權按照別表2 的規定向客人索取違約金。
- 3.住宿客人未經任何聯系,到住宿當日的指定到達酒店 的時間內沒有到達時,該酒店有權按照客人自動取消處 理。

第6条(当ホテルの契約解除権)

1.当ホテルは、次に掲げる場合においては、宿泊契約を解除することがあります。

- (1) お客様が、暴力団員による不当な行為の防止等に 関する法律及び暴力団排除に関する都道府県条例に定 める暴力団もしくは暴力団関係団体その他反社会的勢 力の構成員又はその関係者であるとき。
- (2) お客様が、当ホテル内で、暴行、脅迫、恐喝、不当な要求、賭博行為、法令で許可されていない薬物、銃砲、刀剣類及びこれらの類似品の所持もしくは使用、他の利用客に迷惑を及ぼす行為、その他法令もしくは公序良俗に反する行為をし、又はこれらの行為をするおそれがあるとき。
- (3) お客様が伝染性の疾病にかかっている者であると明らかに認められるとき。
- (4) 宿泊に関し合理的な範囲を超えるサービスその他の負担を求められたとき。
- (5) 天災、施設の故障、その他やむを得ない事由により宿泊させることができないとき。
- (6) 客室での寝夕バコ、消防用設備等に対するいたず ら等、火災予防・防火に支障を及ぼす行為をしたと き。
- (7) 宿泊する権利を譲渡し、又は譲渡しようとしたと き。
- (8) 宿泊契約の締結が旅行代理店を通じてなされている場合において、当該旅行代理店からの宿泊代金の支払いが確認されていないとき。

なお、宿泊代金の支払いが確認されていない場合とは、支払いが金融機関の窓口営業時間終了の間際に振込の方法によって、もしくは金融機関の営業時間の如何にかかわらずインターネットを介した銀行取引の方法等によってなされたものの、翌日が金融機関の休業日となっているため、当日に振込の事実が確認されない場合を含みます。

- (9) この約款又は当ホテルの利用規則に違反したとき。
- (10) その他、各種法令又は都道府県条例等の規定する宿泊を拒むことができる場合に該当するとき。
- 2.前項に基づく解除の通知は、口頭又は第2条に基づき申出のあったお客様の連絡先への電話、電子メール 又は書面により行うものとし、当該通知が、第2条に 基づき申出のあった連絡先に通知をしても到達しない 場合には、第3条3項の規定を適用するほか、通常到 達すべき期間を経過した時点をもって到達したものと みなして取扱うことができるものとします。
- 3. 当ホテルが前二項の規定に基づいて宿泊契約を解除したときは、第1項(3)及び(5)の場合を除き、宿泊料金の返還はいたしかねます。

Article6. Right of the Hotel to terminate agreement

1.In any of the following cases, the hotel reserves the
right to terminate the hotel room rental agreement.

- (1) If a guest is a member, or related to a member, of a criminal organization, a body related to a criminal organization, or other organized crime group stipulated in the Act on the Prevention of Unlawful Acts by Crime Syndicate Operatives and the prefectural ordinances concerning the elimination of crime syndicates.
- (2) If a guest engages on the premises of the Hotel in violence, threats, intimidation, undue demands, gambling, possession or use of controlled substances, firearms, swords, and similar articles, or commits acts causing annoyance to other Hotel guests, or other acts in contravention to laws and regulations or public order and morals, or if it is likely that a guest will engage in any of the foregoing.
- (3) If a guest is clearly identified as a contagious disease carrier.
- (4) If in connection with the use of a hotel room the Hotel is required to provide services beyond the generally accepted scope or to incur such other burden.
- (5) It a noter room cannot be provided due to natural disaster, facility breakdown, or some other compelling reason.
- (6) If an act is committed in violation of disaster prevention and fire prevention concerns, such as smoking in bed or tampering with fire fighting equipment, etc.
- (7) If the right to use the hotel room is transferred or attempted to be transferred to another party.
- (8) In cases where hotel room rental agreements are concluded through travel agencies, if receipt of payment of the hotel room charge from the subject agency is unconfirmed.

Unconfirmed payments of hotel room charges include payments made shortly before the end of bank business hours or, unrelated to banks' business hours, payments made through Internet-based banking transactions, when the following day is a bank

holiday and the execution of money transfers is therefore unable to be ascertained on that date.

- (9) If an act is committed in violation of the Hotel Room Rules of Use.
- (10) In other instances that correspond to the stipulations of prefectural ordinances, etc.
- 2.Except in the cases of Paragraphs 3 and 5 above, hotel room charges are not refundable if a hotel room rental agreement is terminated by the Hotel on the grounds of the stipulations of the foregoing Paragraphs.

第6條(該酒店的解除合約權) 1.該酒店,在下述情況下,有權解除住宿合約

- (1) 住宿者,是防止暴力團成員不當行爲法律的對象 者及是與排除暴力團相關的都道府縣條例規定的對象者 或其他反社會勢力的成員及其相關者;
- (2) 住宿者,在酒店內有暴力,威脅,恐嚇,不正當 要求,賭博行爲以及法律所不允許的私自持有藥物,槍 支,刀劍及類似品或有使用上述藥品及物品的行爲;

給其他住宿客人造成麻煩的行爲;違反其他法律或 公共秩序等行爲;或有可能産生上述行爲時;

- (3) 住宿者,被斷定爲有傳染性疾病時;
- (4) 住宿者,向酒店提出超出正常服務範圍的要求時;
- (5) 天災, 設施故障, 及其他不得已理由, 無法提供 住宿時;
- (6) 住宿者, 在客房內的床上吸煙, 及用消防設備等 搞惡作劇: 對消防等有妨礙行爲時:
- (7) 住宿者, 對住宿權利轉讓及想要轉讓時;
- (8) 通過旅行代理店締結的住宿合約, 酒店在沒有收 到旅行代理店的住宿費用時;

沒有收到旅行代理店的住宿費用有以下情況:住宿 費用是在金融機關的窗口營業時間外進行的彙款操作, 或是由于利用與金融機關的營業時間無關的網絡進行的 銀行手續操作,由于次日是休息日,當日的彙款情況無 法確認時。

- (9) 住宿者,違反該酒店的使用規則時;
- (10) 其他,符合日本都道府縣的條例等的規定時;
- 2.酒店在根據前項規定解除住宿合約時,除前項(3) 與(5)的情況之外,恕不退還住宿款。

第7条 (宿泊の登録)

お客様は、旅館業法第6条、同法施行規則第4条の2 及び当ホテルの所在する都道府県の定める条例に基づ き、宿泊日当日、当ホテルのフロントにおいて、次の 事項を登録していただきます。

- (1) お客様の氏名、年令、性別、住所及び職業
- (2) 外国人にあっては、国籍、旅券番号、入国地及 び入国年月日
- (3) 出発日及び出発予定時刻
- (4) 前泊地及び行先地
- (5) その他当ホテルが必要と認める事項

第8条 (客室の使用時間)

1.お客様が当ホテルの客室を使用できる時間は、当ホ テルが定めるチェックイン時刻からチェックアウト時 刻までとします。

但し、連続して宿泊する場合においては、到着日及 び出発日を除き、終日使用することができます。

2.当ホテルは、前項の定めにかかわらず、同項に定める時間以外の客室の使用に応じることがあります。

この場合には当ホテルのホームページに定める追加 料金(消費税及びサービス料込)を申し受けます。

但し、出発予定日のチェックイン時刻を越える場合は、1 泊分の宿泊料金を申し受けるものとし、到着日のチェックアウト時刻前からの使用についても同様とします。

3.前二項に基づきお客様が客室を使用できる時間内であっても、当ホテルは、安全及び衛生管理その他当ホテルの運営管理上の必要があるときは、客室に立入り、必要な措置をとることができるものとします。

第9条 (利用規則の遵守)

1.お客様は、当ホテル内においては、当ホテルの利用 規則に従っていただきます。

第10条 (料金の支払い)

1.お客様が支払うべき宿泊料金等の内訳は、別表第1に掲げるところによります。

2.前項の宿泊料金等の支払いは、お客様の到着の際又は当ホテルが請求したとき、日本円、当ホテルが認めた旅行小切手、宿泊券、デビットカード、クレジットカード又は当ホテルが承認する決済手段を用いる方法により、フロント又は当ホテルが指定する場所において行っていただきます。

Article7. Registration of hotel guests

Hotel guests are required to register on the room rental date the following information at the Hotel reception.

- (1) Name, age, sex, address, and occupation of the guest
- (2) In the case of foreign guests, nationality, passport number, port of entry, and date of entry
- (3) Departure date and prospective departure time
- (4) Previous night's accommodation and travel destination
- (5) Other information required by the Hotel

Articles. Hours of notel room use

 Guests are permitted to use hotel rooms of the Hotel from the check-in time until the check-out time, respectively, set by the Hotel.

Provided, however, that if guests stay for several continuous days, hotel rooms are permitted to be used around the clock except for the days of arrival and departure.

 Irrespective of the provisions of the previous
 Paragraph, the Hotel reserves the right to permit the use of hotel rooms during hours other than there prescribed.

In such a case, a premium in the amount stated on the website of the Hotel will be charged (consumption tax and service charges included).

The full hotel room charge for one day will be charged if guests overstay the check-in time on the scheduled departure date. The same applies to the usage of hotel rooms on the arrival date before check-out time.

3. While guests are permitted to use hotel rooms during the hours set in the previous two Paragraphs, the Hotel reserves the right to access hotel rooms for purposes of safety and sanitation management and to take necessary measures

Article9. Observance of the Hotel Room Rules of Use

1.Guests must on the premises of the Hotel observe the Hotel Room Rules of Use.

Article10. Payment of charges

1.The breakdown of the hotel room charges, etc., payable by guest is stated in Schedule 1.

2.Hotel room charges, etc., pursuant to the previous Paragraph are payable at guests' arrival or when requested by the Hotel, in Japanese currency, either by traveler checks accepted by the Hotel, or by hotel voucher, debit card, credit card, or other means of settlement accepted by the Hotel, at the reception or other place specified by the Hotel.

第7條(住宿的登錄)

住宿者,在住宿當日,到酒店前台進行下述事項的 登錄

- (1) 住宿者的姓名, 年齡, 性別, 地址及職業
- (2)外國人填寫國籍,護照號碼,登陸國家地名及登 陸日期
- (3) 出發日及出發預定時間
- (4) 酒店需要確認的其他事項

第8條(客房的使用時間)

1.住宿客人在該酒店的可使用客房的時間爲從該酒店規 定的辦理入住手續開始到辦理退房手續結束爲止。

但是,連續住宿的客人,除到達日及出發日之外,終 日可以使用。

2.該酒店,除前項所述可以使用酒店的時間之外,也可以使用客房。

此情況下,按照該酒店網站上的規定收取追加費用 (消費稅及服務費)

但是,在預定出發當日,超過正常開始辦理入住手 續的時間的使用客房,需收取壹個晚上的住宿費用。在 正常開始辦理退房手續的時間之前的使用客房,同樣收 取壹個晚上的住宿費用。

3.基于前兩項,即使是在可使用客房時間範圍內,該酒店為進行安全及衛生管理而需要進入客房檢查時,有權 采取相應措施。

第9條(使用規則的遵守)

1.住宿客人,在該酒店內,須遵守該酒店的使用規則。

第10條(費用的支付)

1.住宿客人向酒店支付的住宿費用的內容,請參考別表1

2.前項住宿費用的支付,由住宿客人在到達酒店時或該酒店提出要求時,用日本貨幣、該酒店承認的旅行支票,住宿券,銀行卡,信用卡,或其他該酒店可使用的支付方法等,在酒店前台指定的場所進行支付。

第11条 (当ホテルの責任)

1. 当ホテルは、宿泊契約及びこれに関連する契約の不 履行、又は不法行為によりお客様に損害を与えたとき は、当ホテルに故意又は重過失のある場合を除き、15 万円を限度としてその損害を賠償 します。

2. 当ホテルは、お客様の前項の損害に対処するため、

旅館賠償責任保険に加入しておりますが、保険契約上 の免責事由に該当するときは、お客様の被った損害が 填補されない場合があります。

第12条(契約した客室の提供ができないときの取り扱い)

1.当ホテルは、お客様に契約した客室を提供できない ときは、可能な限り同一の条件による他の宿泊施設を あっ旋するものとします。

2. 当ホテルは、前項に基づく他の宿泊施設のあっ旋に 努めたものの、あっ旋ができなかったときは、宿泊契 約を解除することができるものとします。

この場合における解除の通知については、第6条2項 の規定を準用するものとします。また、客室を提供で きないことについて、当ホテルの責に帰すべき事由が ある場合には、当ホテルは、別表第3に掲げるところ により、補償料をお客様に支払い、その補償料をもっ て損害賠償とさせていただきます

第13条 (寄託物等の取扱い)

の損害を賠償します。

1.お客様がフロントにお預けになった物品、貴重品又 は現金について、滅失、毀損等の損害が生じたとき は、それが不可抗力である場合を除き、当ホテルは、 その損害を賠償します。

但し、お客様からあらかじめ種類及び価額の明告の なかったものについては、 当ホテルに故意又は重過失 のある場合を除き、15万円を限度としてその損害を賠 償します。

2.お客様が当ホテル内にお持込みになった物品、貴重 品又は現金であって、フロントにお預けにならなかっ たものについて、当ホテルの責に帰すべき事由により 滅失、毀損等の損害が生じたときは、当ホテルは、そ

但し、お客様からあらかじめ種類及び価額の明告の なかったものについては、当ホテルに故意又は重過失 のある場合を除き、5万円を限度としてその損害を賠 償します。

Article11. Liability of the Hotel

1.In the event that a guest has sustained damages due to failure of the Hotel to perform the hotel room rental agreement or an agreement related thereto, or due to an unlawful act, except if provided otherwise in these terms of us and in case of willful misconduct or gross negligence, the Hotel will provide compensation of up to ¥150,000.-- (one hundred fifty thousand yen)

2. While the Hotel does take out hotel general liability insurance to cover the damages referred to in the previous Paragraph sustained by customers, in instances that fall under exceptive provisions of the insurance policy, damages sustained by guests might not be compensated

Article12. Handling of cases when a hotel room cannot be provided

1. If the Hotel is unable to provide a guest with a hotel room as agreed, the hotel room rental agreement becomes null and void.

Provided, however, that to the extent possible the Hotel will by way of intermediation arrange for a different hotel facility on identical terms.

2. The provisions of the previous Paragraph notwithstanding, if the Hotel is unable by way of intermediation to arrange for a different hotel facility, the Hotel will pay a compensation amount to the guest in accordance with Schedule 3 as an indemnification for

Provided, however, that no compensation will be paid if the inability to provide a hotel room is not attributable to the responsibility of the Hotel.

Article13. Handling of deposited articles, etc.

1.The Hotel will provide compensation for the loss or damage, except if due to force majeure, of objects, valuables, or cash deposited by guests at the reception of the Hotel. Provided, however, that for articles whose kind and value was not from the inception clearly stated by the affected quest, the compensation amount is limited to a maximum of ¥150,000,-- except in case of willful misconduct or gross negligence of the Hotel.

2.If due to reasons attributable to the responsibility of the Hotel, the Hotel will provide compensation for the

loss or damage of articles, valuables, or cash brought by guests onto the premises of the Hotel that were not deposited at the Hotel's reception. Provided, however, that for articles whose kind and

value was not from the inception clearly stated by the affected guest, the compensation amount is limited to a maximum of ¥50,000.-- except in case of willful misconduct or gross negligence of the Hotel.

第11條 (該酒店的責任)

1.該酒店,在不履行住宿合約及與此相關合約的內容, 或由于不法行爲而對住宿客人造成損害時,除該條款之 外另有的規定及該酒店故意或重大過失之外, 酒店賦予 最多15 萬日元的賠償。

2.由于該酒店在前項對住宿客人造成傷害的處理方面, 加入了旅館賠償責任保險, 所以在符合保險合約上的免 青事由的情況下, 可能會不能夠彌補對客人造成的全部

第12條(合約成立後,不能提供客房的處理) 1.該酒店,在合約成立後,不能提供客房時,住宿合約 視爲失效。

但是, 該酒店, 會盡力以相同條件提供其他的住宿設

2.該酒店, 在不能夠提供相同條件住宿設施時, 按照別 表 3 , 向住宿客人支付賠償金進行賠償。

但是, 關于不能提供客房的事宜, 如果責任不在酒店 方面,則不予支付賠償金。

第13條(寄存物品的處理)

1.住宿客人在酒店前台寄存的物品,貴重品及現金,在 發生丟失, 損壞等情況時, 除無法避免的情況之外, 該 酒店對此進行賠償。

但是, 住宿客人在事先沒有對種類及價格告知的情況 下,除該酒店故意或重大過失之外,酒店賦予最多15萬 日元的賠償。

2.對住宿客人帶進酒店的物品,貴重品或現金,沒有在 酒店前台寄存時,由于酒店方面而造成的丟失,損壞等 損害時,該酒店,對此進行賠償。

但是, 住宿客人事先沒有對種類以及價格告知的情況 下,除該酒店故意或重大過失之外,酒店賦予最多5萬 日元的賠償。

第14条(お客様の手荷物又は携帯品の保管)

1.お客様の手荷物が、宿泊に先立って当ホテルに到着 した場合は、その到着前に当ホテルに連絡があり、これを了解したときに限り、保管するものといたしま す

Article14. Storage of guests' hand luggage and personal effects

1.The Hotel will provide storage for guests' luggage arriving in advance only if the Hotel was contacted beforehand and has agreed to provide such storage.

第14條(住宿客人的手提行李或攜帶品的保管) 1.住宿客人的手提行李,在早于住宿本人提前到達酒店時,由住宿者事前告知酒店,酒店在對此情況事先了解

的前提下, 對早于住宿者到達的行李進行保管。

2.お客様がチェックアウトした後、お客様の手荷物又は携帯品が当ホテルに置き忘れられていた場合、当ホテルは、原則として発見日を含めて7日間保管し、その間にお客様から返還の申出がなされなかった場合には、これを最寄りの警察署へ届けるものとします。

但し、貴重品については、直ちに最寄りの警察署へ届けるものとします。 また、飲食物及び雑誌並びにその他の廃棄物に類するものについては、チェックアウトの翌日までにご連絡がない場合には、当ホテルにて任意に処分させていただきます。

2.If guests leave hand luggage or personal belongings behind at the Hotel after checkout, as a rule, such items will be held in storage at the Hotel for a period of seven days after an item is found.

Except, however, that valuables will be taken immediately to the nearest police station.
Furthermore, food, beverages, and magazines not claimed by the day after check-out will be disposed of

at the discretion of the Hotel.

2.酒店在住宿客人辦理退房手續後,對住宿客人的遺忘 物品的保管,原則上是發現該遺忘物品之日開始計算的 7.天之內。

但是,對責重物品,酒店會立即交給警察署處理。 對食品飲料及雖志等,到住宿客人辦理退房手續的 第二天爲止,酒店沒有得到住宿客人的任何聯系時,酒 店將自行處理。

3.当ホテルは、置き忘れられた手荷物又は携帯品につ

3.当ホテルは、直き忘れられた手何物又は携帯品について、内容物の性質に従い適切な処理を行うため、その中身を任意に点検し、必要に応じ、遺失者への返還又は前項に従った処理を行うことができるものとし、宿泊者がこれに異議を述べることはできないものとします。

3.For the appropriate treatment of forgotten hand luggage or personal effects consistent with the nature of the items therein contained, the Hotel is permitted at its discretion to inspect the content and, as necessity may require, either effectuate the return thereof to the person who left the property behind or arrange for disposal in accordance with the previous Paragraph, which disposal is excluded from the objection of hotel

3.該酒店,根據住宿客人的遺忘物品的內容及性質進行 安當處理,因此會對遺忘物品的內容進行詳細確認,必 要時,返還給丟失者或根據前項進行處理,此時,丟失 者無權反對。

4.第1項及び第2項の場合におけるお客様の手荷物又は 携帯品の保管についての当ホテルの責任は、当ホテル に故意又は重過失のある場合を除き、5万円を限度とし てその損害を賠償します。

4.For hand luggage or personal effects of guest held in storage in the cases referred to in Paragraphs 1 and 2, the liability of the Hotel is limited to a compensation up to a maximum amount of ¥50,000.-- except in case of willful misconduct or gross negligence of the Hotel.

4.符合第1項及第2項時,關于對住宿者的遺忘物品進行保管時的該酒店的責任,除該酒店故意或重大過失之外,酒店賦予最多5萬日元的賠償。

第15条(駐車の責任)

1.お客様が当ホテルの駐車場をご利用になる場合、当ホテルは駐車場所をお貸しするものであって、車両の保管責任まで負うものではありません。

但し、当ホテルの駐車場内においてお客様に生じた 車両の滅失、毀損等の損害について、当ホテルの責に 帰すべき事由のあるときは、それが故意又は重過失で ある場合を除き、15万円を限度としてその損害を賠償 します。

Article15. Liability for parked vehicles

1. While guests who wish to use the parking area of the Hotel will be provided a parking space, the Hotel assumes not liability for the storage and safekeeping of parked vehicles.

Provided, however, that with regard to the storage and safekeeping of vehicles the Hotel will assume liability if damage is caused due to willful misconduct or gross negligence of the Hotel.

第15條(停車責任)

1.住宿客人在使用酒店停車場時,該酒店對借出的停車 場所所停車輛不負保管責任。

但是,在停車場的管理方面,由于酒店的故意或過失 而造成的損害,酒店進行賠償。

第16条 (お客様の責任)

1.お客様によるこの約款もしくは利用規則に違反する 行為及びその他お客様の責に帰すべき事由により、当 ホテルが客室の清掃・修繕費用の支出、販売機会の喪 失その他の損害を被ったときは、お客様に、当ホテル が被った損害を賠償していただきます。

Article16. Liability of guests

1.Guests who cause damages to the Hotel due to willful misconduct or gross negligence are liable to compensate the Hotel for such damages.

第16條(住宿客人的責任)

1.由住宿客人的故意或由于過失而對該酒店造成損害 時,由該住宿客人向酒店進行賠償。

第17条 (客室の清掃)

- 1.お客様が2泊以上連続して同一の客室に宿泊される場合、当該客室の清掃は、原則として毎日行わせていただきます。
- 2.お客様から清掃は不要である旨のお申出を受けた場合であっても、法令及び都道府県条例等の趣旨に鑑み、少なくとも3日経過ごとに1回、客室の清掃を行わせていただくものとします。
- 但し、当ホテルが必要と認める場合には、随時客室 の清掃ができるものとします。
- 3.前項の客室清掃について、お客様は、これを拒否できないものとします。

第18条 (約款の改定)

- 1.この約款は、必要に応じて随時改定することができるものとします。
- この約款が改定された場合、当ホテルは、改定後の 約款の内容及び効力発生日を当ホテルのホームページ もしくは客室内に掲出するものとします。

別表第1 宿泊料金の算定方法(第10条関係)

Article17. Cleaning of hotel rooms

- 1. Hotel rooms occupied by a guest for two or more consecutive nights must as a rule be cleaned each day. 2. Guests who hold that such cleaning is unnecessary shall nonetheless comply with such cleaning at least once every three days in consideration of the intents and purposes of laws and regulations and prefectural ordinances, etc.
- Provided, however, that the Hotel reserves the right to clean hotel rooms at all times when found necessary.

 3.Guests are not permitted to refuse room cleaning pursuant to the previous Paragraph.

第17條(客房的清掃)

- 1.住宿客人連續使用同壹客房 2 個晚上時,原則上,酒店要每天對客房進行清掃。
- 2.即使接到住宿客人的不需要清掃客房的通知,根據法 律及都道府縣條例等規定,酒店至少要在每3天對客房 進行壹次清掃。
- 但是,該酒店認爲有必要時,有權隨時對客房進行清 掃。
- 3.關于前項的客房清掃,住宿者無權進行抵抗。

Schedule1 - Method of calculation of hotel room charges (related to Article10)

別表1 住宿費用的計算方法(第10條相關)

	内訳			
	基本宿泊料金	室料及びサービス料		
宿泊料金	付帯料金	飲食料金及びその他の利用料金		
	税金	消費稅、入湯稅等		

	Breakdown		
Hotel room charge	Basic hotel room charge	Room charge and service charge	
	Supplemental charges	Charges for food and beverages and other usage charges	
	Taxes	Consumption taxes, hot-spring taxes	

	科目			
住宿費用	基本住宿費用	客房費用及服務費用		
	附帯費用	飲食消費及其他使用費用		
	税金	消費税、使用溫泉費用		

別表第2 違約金 (第5条関係)

① 通常期における違約金

人数	連絡なしの 不泊/当日	前日	5日~2日前	10日~6日前
~14名	100%	50%	20%	10%
15名~	100%	100%	100%	50%

Calcadala Danalkia a	
Schedule2 - Penalties (related to Article 5)

	Unannounc	1 day	2day	6day before
Number of	ed	before the	before	10day the
persons	no show	reserved	5day the	reserved
	and	date	reserved	date
Up to 14	100%	50%	20%	10%
15 or more	100%	100%	100%	50%

別表2	違約金	(第5條相關)
777484	X±117111	(MODINAL COR)

人数	不住宿/当天	前一天	5天~2天前	10天~6天前
~14名	100%	50%	20%	10%
15名~	100%	100%	100%	50%

当ホテルは、お客様に安全・快適なご利用をいただく ためと、ホテルの持つ公共性を保持するため、宿泊約 款と一体となる下記の規則を定めております。 この 規則に違反したときは、宿泊約款第6条の規定により、 宿泊契約を解除することがあります。 To ensure guests' safe and comfortable usage of the facilities and to preserve the Hotel's public nature, the Hotel has established the following rules which are integral to the Hotel Room Terms of Use.

Violation of these Rules incurs, at the discretion of the Hotel, termination of the hotel room rental agreement pursuant to the stipulations of Article 6 of the Hotel Room Terms of Use.

該酒店,爲了使住宿客人能夠放心,安全,舒適的使用 和爲了保持酒店的公用性,與住宿條款壹起做出下述規 定。

違反下述規定時,根據住宿條款第6條,酒店有權解 除住宿合約。